



海の京都エリア 伊根町 伊根湾めぐり遊覧船

会長挨拶

会員・関係の皆様には、平素より当連盟の運営に多大な御尽力、御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本全体の観光の状況については、昨年の訪日外客数は4,268万人となり、インバウンド4千万人時代を迎えました。また、今年6月までの訪日外国人客数は、中国市場の落ち込みはあるものの、2期連続で2千万人を上回りました。

こうした中、当連盟としても、京都府・市が連携して周遊観光を促進する「まるっと京都」事業を推進し、魅力的なコンテンツの充実や観光誘客に資する情報発信等に取り組み、一部地域への観光客の集中等の観光課題に対し、時間・場所の分散化に取り組んでまいります。

また、京都の観光において重要な要素である、「歴史文化」の保全・継承に繋がる持続可能な観光振興に取り組むとともに、都道府県DMOとしての役割を踏まえ、関係の皆様と連携しながら、交流関係人口の拡大や地域経済の活性化等に取り組んでまいります。

今年は「寛永行幸」から400年の節目の年として記念行事が執り行われるほか、秋には「全国都市緑化フェアin京都丹波」の開催、来年5月には「ワールドマスタースゲームズ2027関西」が開幕するなど、ビックイベントが予定されており、皆様と連携し、京都府全体での観光振興及び万博レガシーと絡めて関西広域観光へと繋げていく所存ですので、引き続き御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

令和8年度公益社団法人京都府観光連盟 観光関連事業功労者表彰

当連盟では、京都府の観光振興に多大な貢献をされた観光功労者や優良観光団体、優良従業員・職員の皆様方に表彰を行っており、本年度は28名・4団体が表彰されました。受賞された皆様方に心から敬意を表しますとともに、今後のご活躍を祈念いたします。



【優良従業員・職員表彰：23名
(知事表彰：2名、会長表彰21名)】

【優良観光団体表彰：4団体(知事表彰：3団体、会長表彰1団体)】

【観光功労者表彰：5名(知事表彰：1名、会長表彰4名)】

表彰分野	氏名 <敬称略>	所属
知事	矢野 義雄	一般社団法人亀岡市観光協会
会長	柄岡 義之	長岡京市観光協会
	中村 藤吉	公益社団法人宇治市観光協会
	藤田 幸雄	一般社団法人亀岡市観光協会
	幾世 健史	一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社 天橋立地域本部

表彰分野	団体名(代表者名)	<敬称略>
知事	宇治観光ボランティアガイドクラブ (代表幹事：下阪 康弘)	
	大山崎ふるさとガイドの会(会長：三宅 秀輝)	
	福知山観光ガイドの会(会長：芦田 八郎)	
会長	NPO法人舞鶴・引揚語りの会 (理事長：勝島 勝彦)	

令和8年度通常総会を開催

当連盟の令和8年度通常総会を6月11日(木)に京都市下京区のホテルで開催し、役員・会員等約130名に出席いただきました。

総会においては、令和7年度の事業実績や令和8年度の事業計画等について報告が行われ、新役員の選任や令和7年度の収支決算等について承認されました。

京都観光の活性化と観光関連産業の振興を図るため会員の拡大と市町村・DMO・観光協会・関係事業者等との連携を深め、運営基盤の強化を行ってまいります。



【新役員の御紹介】

役職	氏名
会 長	田 中 誠 二
副 会 長	中小路 健 吾
	吉 本 秀 樹
	角 田 潤 哉
	大 西 祐 資
	浅 井 栄 一
	土 井 伸 宏
	鈴 木 一 弥
専務理事	四 辻 清 美
理 事	村 瀬 茂 高
	井 上 敬 章
	横 井 雅 史
	中 村 藤 吉
	芦 田 敦 嗣
	植 本 浩 明
	井 上 悦 幸
	奥 村 昌 信

役職	氏名
理 事	坂 本 利 正
	財 剛 啓
	高 岸 実 良
	佃 侑 彦 郎
	杉 山 岳 彦 【新任】
	三 浦 達 也
	常 田 学
	池 田 静 雄
	磯 橋 輝 彦
	三 嶋 吉 晴 【新任】
	濱 崎 加 奈 子
	野 口 礼 子
監 事	田 中 恆 清
	稲 本 收 一 【新任】
	植 田 貢 太 郎
	中 野 雄 介

任期: 令和9年の総会の日まで

京都観光アカデミー特別公演会を開催

京都観光アカデミー特別講演会を令和8年度通常総会後に開催しました。特別講演会では、(一財)関西観光本部の加藤進様に「関西のインバウンドの現状と今後の観光戦略について」をテーマに観光政策の潮流や今後の方向性等について御講演いただきました。

<日時>

令和8年6月11日(木)14:45~15:35



「会員の集い」を開催

令和8年度通常総会及び京都観光アカデミー特別講演会終了後、会員様同士の懇親を目的とした「会員の集い」を開催しました。

会場内では、会員様の事業紹介PRコーナーも設置し、事業のマッチング機会を創出しました。

<日時>

令和8年6月11日(木)15:45~17:00

<PR事業者>

48社



令和8年度 京都観光おもてなし人材育成セミナーを開催します

京都府内の宿泊施設・飲食店等の観光関連産業従事者の皆様を対象にDXを見据えたデジタルリテラシーの養成とデジタル利活用によるおもてなしの向上を目的としたセミナーを開催します。受講者を募集していますので、ぜひ御参加ください。

- 第1回 福知山会場(市民交流プラザふくちやま)
日時:令和8年 9月30日(水) 13:30~16:00
講師:株式会社 日進映像研究所 代表取締役 栗山 和久氏
内容:第1部:観光現場のプロモーションで生成AIを使ってみよう(レクチャー編)
第2部:観光現場のプロモーションで生成AIを使ってみよう(実践編)
- 第2回 京都市会場(京都商工会議所)
日時:令和8年10月13日(火) 13:30~16:00
講師:ビジネスファイトーズ合同会社 CEO兼(一社)中小企業AI 活用協会 代表理事 飯田 剛弘 氏
内容:第1部:生成AIで高める観光現場のおもてなし方~接客・問い合わせ・口コミ・多言語対応への活かし方~
第2部:観光現場で使えるAI活用実践ワークショップ
- 第3回 亀岡会場(ガレリアかめおか)
日時:令和9年 1月20日(水) 13:30~16:00
講師:株式会社トリップエクス 取締役COO 原 洋平 氏
内容:第1部:現場が動くDX ~箱根湯本老舗旅館・15年の試行錯誤~
第2部:旅館で使う生成AI ~最新事例と実践~
- 第4回 宇治会場(お茶と宇治のまち交流館 茶づな)
日時:令和9年 1月25日(水) 14:00~16:00
講師:ANAビジネスソリューション株式会社 専属講師 木島 美紀 氏
内容:第1部:日本のおもてなしを感じてもらうために~グローバル化と異文化理解~
第2部:異文化対応力の向上とは

お申し込みはこちらの
二次元コードから



鴨川納涼2026を開催します

京都の夏の風物詩として親しまれる「鴨川納涼」を今年も開催いたします。河川美化・伝統産業等の普及啓発、京都の観光PR、府内市町村や全国の特産品の展示販売や、友禅流しファンタジーなどを行います。夏の夕暮れを涼やかに楽しめるイベントですので、ぜひお越しください。

<開催日程>
令和8年8月1日(土)17時~21時
2日(日)17時~20時

<開催場所>
鴨川三条大橋~四条大橋
右岸河川敷(西側)



詳しくはこちらの
二次元コードから

食の京都「食らし旅」情報発信

昨年度、食の京都「食らし旅」において、「食らし旅」WEBサイトへの記事掲載12件、Instagram:20件・リール動画11件、X(旧Twitter)12件、Facebook21件の情報発信を行いました。

今年度も京都府内の食文化の魅力や食に関わる情報を食の京都「食らし旅」で発信していきます。

食の京都「食らし旅」ウェブサイトへは
こちらの二次元コードから



京都府で、「実際に味わうことができる」、「その味を求めて旅をしたくなる」、「食」の情報を紹介しています。

京のひとこと

京都府観光連盟では、会員の皆様へ事業内容や取り組みを発信するため、会報誌「京都府観光連盟News」を発刊しているところですが、より充実した内容をお届けするため、「京のひとこと」として、当連盟の役員によるコラム記事を掲載しております。今回は、当連盟の副会長である公益社団法人京都府物産協会 角田潤哉会長に執筆いただきました。

公益社団法人京都府物産協会 角田 潤哉 会長

現在(公社)京都府物産協会会長を務め、全国約20か所で開催される「京都物産展」を企画・運営しております。全国各地を回ると、観光客が多い町、観光客の少ない町といういろいろな地域があり、特にインバウンドについては地域で極端な差が見られます。そして各地を回るとほとんどの所から「京都はインバウンド客が多くて本当にうらやましいですね」との声をいただきます。今となっては外国人の多いのが当たり前と思っている京都ですが、地方から見ると羨ましく思われており、当地の町の活気や観光産業の状況を京都と見比べると、あらためて観光客・インバウンド客のありがたみを再確認させられます。

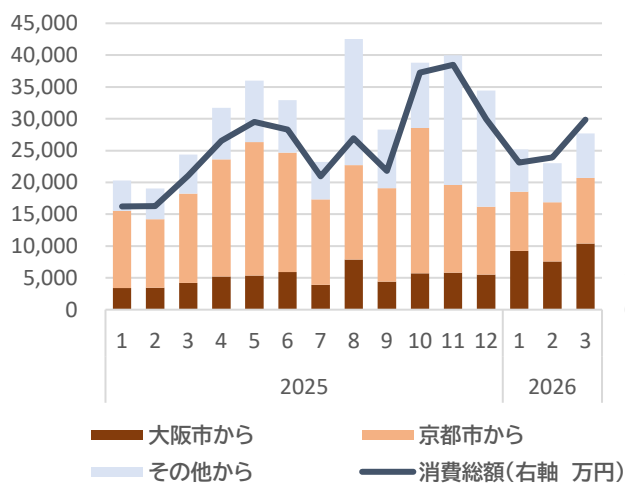
それと、最近特に京都物産展の人氣が高いのですが、その中には「京都に行っても町中が大混雑で、ホテルも高いから行けないのよね」というお声をよく聞きます。一時に比べるとタクシーも増え、ホテル代も観光繁忙期以外は落ち着いていると思われそうですが、地方の方はメディアの報道などで京都観光に対して未だネガティブな先入観を持っていることを痛感しました。将来的には気持ちよくスムーズに観光が楽しめる都市としての交通インフラの整備や混雑緩和の工夫が必要とは思いますが、それ以上に今の京都の正しい情報発信や、上手に京都観光するためのノウハウ伝授などの工夫とPRが今まで以上に必要ではないでしょうか。これから京都府観光連盟がその役割を担い、観光客の皆様に対しての一層有効な情報発信源となれることを期待したいです。

観光連盟 データ分析 Report

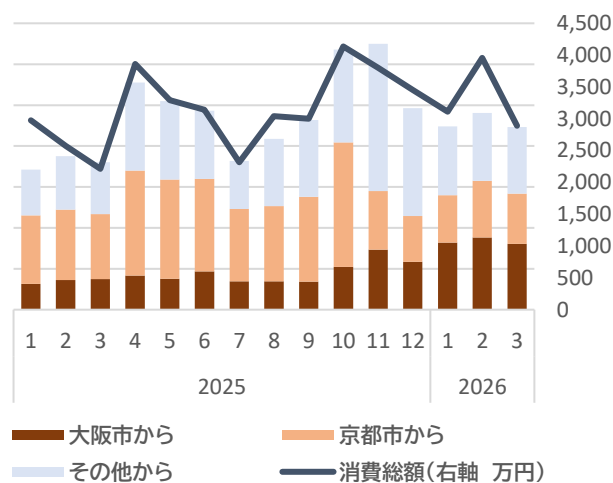
宇治市と宮津市における訪日客の人流と消費

地域経済分析システム(RESAS:リーサス)において今年6月から公開された
Visaブランドクレジットカードの現地決済に基づくデータから、訪日客の人流と消費を分析

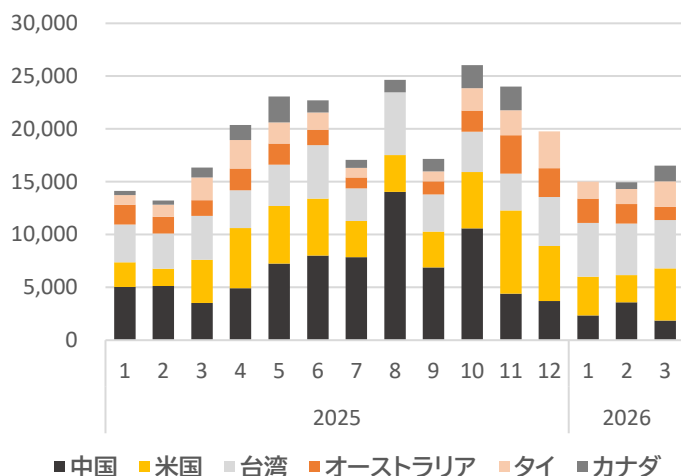
宇治市 直前訪問地別入込人数と消費総額



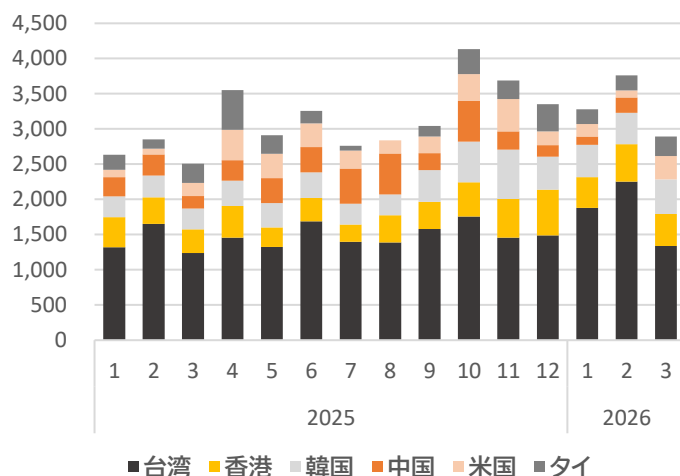
宮津市 直前訪問地別入込人数と消費総額



宇治市 主要来訪者の居住国・地域



宮津市 主要来訪者の居住国・地域



入込人数の総数は、宇治市では春、秋と8月、宮津市では春と秋に増加。直前の訪問地は両市ともに大阪市が増加する一方で京都市は微減しており、京都市を経由せずに府域を訪れる割合が増えている。

消費総額は基本的に入込人数と比例する。宇治市は消費単価が若干増加傾向だが、8月のみ落ち込んでいる。宮津市は12月～2月に消費単価が上昇する。

来訪者の居住国・地域について、宇治市は最も大きなシェアを占めていた中国が2025年11月以降落ち込んだが、米国など他の増加でカバーされた。宮津市はアジア圏が中心。特に台湾からが期間を通して大きな割合を占めており、しかも1～2月が最も多い。宮津市も2025年11月以降中国からの来訪が減っているが、もともと大きな割合を占めていない(2026年3月はランキング外のため数値が得られていない)。

【出典】

Visa Consulting & Analytics により加工・分析されたデータ。
地域経済分析システムRESASから当連盟が2026年7月にデータを取得し独自に集計。

元データの詳細はRESAS<https://resas.go.jp/>を参照ください。

RESASは経済産業省と内閣官房が2015年から提供しているデータプラットフォームです。RESASを使えば、地域経済に関する官民のビッグデータを地図上やグラフで分かりやすく、簡単に、見える化できます。ID登録などの事前手続は不要で、全てのメニューを無料で利用できますので、ぜひご活用ください。

<編集・発行者>

公益社団法人京都府観光連盟

令和8年7月27日発行

<事務局>

〒602-8570

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 府庁2号館3階

TEL:075-411-9990

URL:<https://www.kyoto-kankou.or.jp>